



2020年12月18日

各 位

会 社 名 株式会社白洋舎
代表者名 代表取締役社長 松本 彰
(コード番号：9731 東証第一部)
問合せ先 広報・IR 室長 阪井 敏幸
電 話 03 - 5732 - 5111 (代)

新中期経営計画策定に関するお知らせ

当社はこの度、2021年度を初年度とする今後3年間の中期経営計画を、下記の通り策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新中期経営計画のテーマ（2021年度～2023年度）

「Together 2023 - 成長軌道への回帰」
－ 経営基盤を再構築し、「人々の清潔で快適な生活空間づくり」への
更なる貢献を果たす －

構造改革を加速化するとともに、新たな成長領域を創出することで、新型コロナウイルス感染拡大により毀損した自己資本の回復を図り、成長軌道への回帰を目指す

2. 基本戦略

(1) 構造改革の加速化及び新たな成長領域の創出

① クリーニング事業の構造改革

- － 不採算店舗閉鎖、工場再編による固定費削減、人員の適正化
- － 経営資源配分を「店舗」から「ルート（集配）」・「デジタル」へシフト

② ユニフォームレンタル事業の業容拡大

- － 営業・生産両面において、経営資源を優先的に配分

③ ペーパーレス化の推進

- － 管理部門を中心としたデジタル化により、業務効率を改善

(2) 「奉仕の徹底」が可能な強い職場づくり

① 人員配置の適正化

- － 事業部間の人材交流、人的資源配分の最適化

② ダイバーシティ推進

- － 女性 CLP（クリーン・リビング・パートナー）、女性管理職の育成
- － 工場マイスター等シニア層の活躍推進
- － グループ全体での障害者法定雇用率遵守の継続

③ テレワーク環境の整備等働き方の改革

- (3) 毀損した自己資本の着実なる回復
 - ①自己資本比率の20%台回復
 - － 内部留保充実を優先、将来的な戦略投資への原資を蓄積
 - ②不動産事業による収益貢献
- (4) 最適な企業統治実現による企業価値向上
 - ①コーポレートガバナンスコード再改訂への取組み
 - ②グループ内部統制の整備
 - － 内部通報制度認証の申請・登録（自己適合宣言）
 - ③SDGs 達成への貢献
 - － 設定したマテリアリティ（重要課題）のフォローアップ、及び非財務情報の開示促進

3. 事業戦略

- (1) クリーニング事業
 - ①営業チャネル構成比率変更による収益性の改善
 - － 「非接触」も考慮し、「店舗」から「ルート（集配）」「ネット宅配」へシフト
 - ②デジタルマーケティング推進によるクリーニング需要の創造
 - ③生活スタイルの変化に応じた新サービスの展開（洗濯代行等）
- (2) リネンサプライ事業
 - ①自然災害、パンデミック等リスクへの適応力強化
 - － 取引先別採算管理強化、付加価値サービス有償化等による損益分岐点引下げ
 - － 外部委託先活用による費用の変動費化
 - ②グループ総体での生産性向上（含む機動的な生産調整）
- (3) ユニフォームレンタル事業
 - ①クリーニング事業との融合、地域戦略による業容拡大
 - － クリーニング部門からの人材シフトによる営業体制強化
 - － クリーニング部門ユニフォーム拠点の設置
 - ②HACCP を背景とした食品関連等での新規取引獲得

4. 数値目標（連結）

（単位：億円）

	2018/12 期 （実績）	2019/12 期 （実績）	2020/12 期 （予想）	2023/12 期 （目標）
売上高	508.1	502.7	387.0	462.0
経常利益	12.0	2.8	▲54.0	11.0

本資料に記載されている内容については、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された施策、数値目標等の実現を確約したり、保証するものではありません。実際の業績等の結果は、今後の様々な要因により、本資料の記載内容と異なる可能性があります。

以 上